令和７年度蒲刈中学校区研究推進計画

１　学校教育目標　「未来を拓く児童生徒の育成」

２　目指す児童生徒像

①　学んだことを実際の社会や生活の中で生きて働かせる児童生徒

②　自分の意見をもち自分の言葉で表現できる児童生徒

③　困難な状況にも臆することなく挑もうとする児童生徒

３　育成を目指す資質・能力（具体の姿）

設定した資質・能力	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
	知識・技能	自己表現力	挑戦する力
児童・生徒像　目指す	学んだことを実際の社会や生活の中で生きて働かせる児童生徒	自分の意見をもち、自分の言葉で表現できる児童生徒	困難な状況にも臆することなく挑もうとする児童生徒
後期	各教科等・領域で求められている知識・技能を身に付けることができる。	○相手の意見に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、自分の意見を論理的に表現できる。 ☆複数の視点を取り入れながら、より俯瞰的に自分の意見を広げたり深めたりできる。	○課題に対して自分なりのアプローチを考え、困難を乗り越えたあとの達成感を得て、次の挑戦への意欲をもつ。
中期		○根拠をもって自分の意見を表現したり、他者が理解しやすいようにまとめたりできる。 ☆他者の意見を聞いたうえで、自分の意見を深めたり、新しい考えを取り入れたりできる。	○困難な課題に対し挑戦する過程で、周囲と協力しながら粘り強く取り組む姿勢をもつ。
前期		○自分の考えや感じたことを相手に言葉で表現できる。 ☆他者の意見を聞いて、自分の考えと比較し、少し変えたり補足したりできる。	○小さな挑戦を楽しむ気持ちや、失敗から学ぶ姿勢をもつ。

４　研究主題等

（１）研究主題

「学びを生かし課題解決を図る児童生徒の育成～「授業改善」と「挑戦する場づくり」を通して～

（２）設定の理由

本校区では、これまで「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、研究主題を「学びを生かし課題解決を図る児童生徒の育成～授業改善と地域の学びを通して～」とし、学力調査等の分析を基に、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、授業改善に取り組んできた。また、地域の構成員の一人としての参画意識の育成や自己肯定感の育成に向けて、児童生徒一人一人の学びに寄り添いながら指導に取り組んできた。

これまでの取組の結果は、次のとおりである。

全国学力・学習状況調査の結果

	全国平均との差（６年生）	
	国語	算数
呉市教育振興基本計画(指標)	6	5
令和６年度	16.2	25.1
令和５年度	9.8	4.5
令和４年度	-0.6	-0.2
令和３年度	-0.7	-11.8

全国平均との差（９年生）		
国語	数学	英語
5	5	5
5.9	-12.9	実施なし
2.2	-7	-8.6
4	-2.4	実施なし
8	11	実施なし

質問紙調査結果の項目の肯定的な回答の割合

	小学校		中学校	
	呉市指標	令和６年度	呉市指標	令和６年度
自分には、よいところがあると思っている	85	92	85	80

このように学力には未だ多くの課題が残っている。その原因として考えられるものの一つに、日々の授業内容の定着が図られていないことが考えられる。そのため、授業改善の柱として、知識詰込み型の授業から児童生徒自身が学習内容を深く理解できるような主体的な学びの授業へと転換していく必要がある。

知識詰込み型の授業は一斉指導で行う場合が多く、児童生徒が皆同じ方向を向き、教師に依存するような学びに陥ってしまいがちである。そのため、私たち教師は児童生徒同士の対話を多く取り入れながら、学びを進められるような授業づくりや、教師が一歩引いて対話を見守るなどの「ファシリテーターとしての指導方法」について研究をしていく必要がある。

また、本中学校区のように小規模では、児童生徒一人あたりの教員数が他校と比べ、ある程度充実していることで教師への依存性が高まったり、児童生徒間の役割が固定化されたりして、新たな挑戦に向かいにくかったりしてしまうことが多い。そのため、「意図的に挑戦する場」を作り、児童生徒が教師への依存から脱却できるような仕掛けをしていかなければならない。

このような授業改善や取組を行うことで、児童生徒自身が学ぶ方法や手段、進め方などを試行錯誤しながら自らの学習を調整し、主体的に学べるようにしたい。

そのため、小中合同の研究組織として、授業改善による学力向上をテーマとする「伸ばす学力部会」と、挑戦する場づくりと自己肯定感の向上をテーマとする「育む心部会」の２部会を設け、目的と方法を共有しながら取組を進めることとする。

（3）研究仮説

子どもの主体的な学びを実現するための子どもの問いを生かした「考える授業づくり」をもとに、対話型授業をファシリテートしながら挑戦の場を増やせば、自分の学びをコントロールする自己調整学習者として主体的に学ぶようになり、未来を拓く児童生徒の育成に影響を与えるものと考える。

5　研究内容

①　「伸ばす学力部会」

テーマ　○　「授業改善」による学力の向上

○　相手を意識し自分の思いや考えを自己表現できる授業づくり

取　組　・子どもの問いを生かした「考える授業づくり」の推進

・ファシリテートの実行と検証

・資質・能力に即した振り返りの視点の明確化

②　「育む心部会」

テーマ　○　さまざまな「挑戦の場」づくり

○　児童生徒が主体となって行動する姿の系統化

取　組　・児童生徒が主体となり、企画・運営する行事等の推進

・「挑戦」に応じた明確な視点をもった振り返りチャレンジシートの作成

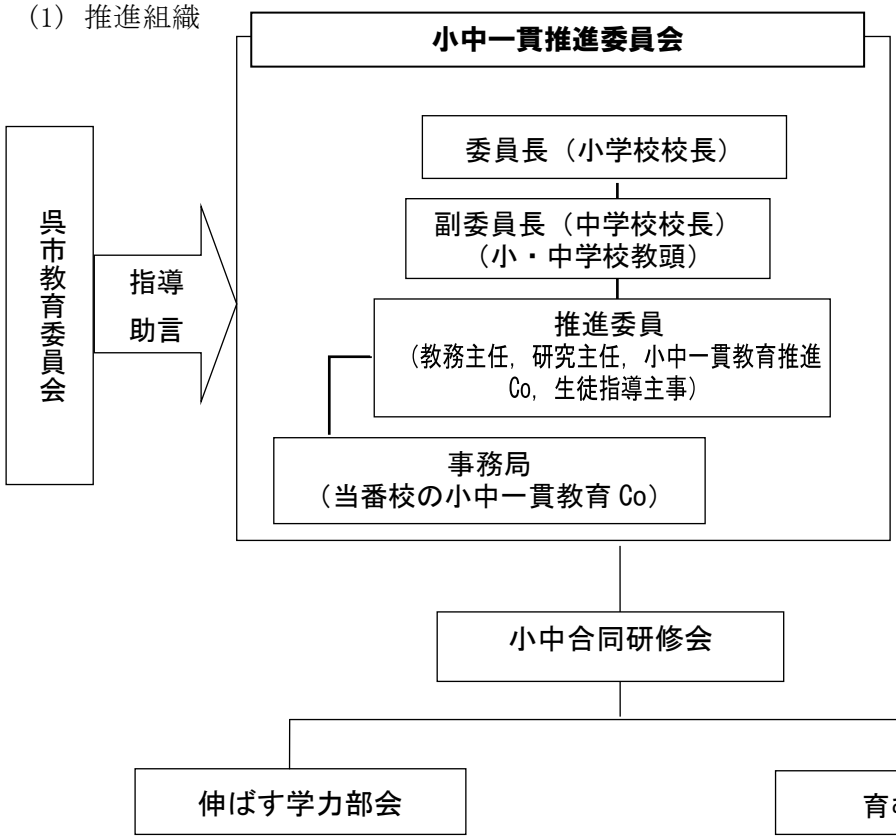
6　検証について

検証の視点	方法	検証の指標	現状値	達成目標
①　学力の向上について	小６、中３対象 全国学力・学習状況調査（国語･算数、数学）	全国平均との差	小国語＋16.2 中国語＋5.9 小算数＋25.7 中数学－12.5	全国平均との差 小国語　+6.0 中国語　+5.0 小算数　+5.0 中数学　±0
	小全員､中１・２対象 標準学力調査	標準学力調査評定（５段階）	小国語　81％ 中国語　80％ 小算数　84％ 中数学　67％	評定３以上の児童生徒の割合 90％以上
②　授業改善について	自己表現に関する児童生徒アンケート	肯定的回答の割合	－	90％
	授業改善・ファシリテートに関する教師アンケート	教員の肯定的評価の平均値（4段階評価）	－	3.6以上

③　挑戦の場づくりについて	挑戦・自己肯定感に関する児童生徒アンケート	肯定的回答の割合	※自己肯定感のみ 小　92% 中　80%	90%
	挑戦に関する教師アンケート	教員の肯定的評価の平均値（4段階評価）	―	3.6以上

7　推進体制等

(1) 推進組織



伸ばす学力部会		育む心部会	
小学校	中学校	小学校	中学校
校長　山本智文 ○髙原　みさ 越智しのぶ 桐山　絵吏	教頭　岡下祥久 ○本間伸一 津村卓也 浅谷由樹 平原信二 岡崎佑哉	教頭　的場秀騎 ○住元　俊亮 平本さやか 世良みゆき	校長　三谷泉 ○保手濱伸二 大石真未 出木谷一哉 後藤亜由美 里村智子

○…窓口

※小中一貫推進委員会の委員長、副委員長は隔年で変更する。

(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業等（中→小）

・理科（６年）　・保健体育（５、６年）

イ 小学校教科担任制等　なし

８　推進計画

月日	小学校	中学校	担当
４月２日	推進委員会①（今年度の研究内容の確認・合同遠足及び運動会の確認）		小中 Co
４月４日	小中合同研修①（今年度の研究内容の周知，年間計画，部会別話合い，合同遠足及び運動会の確認）		小中 Co，運動会担当
４月 18 日	スローガン話合い		生徒会担当 ５６年担任
4 月中に	教師のファシリテートに関する校内研修	教師のファシリテートに関する校内研修	伸ばす学力
4 月 30 日	遠足チャレンジシート（仮）配布	遠足チャレンジシート（仮）配布	育む心
５月２日	小中合同遠足		小：髙原 中：本間
５月 12 日	小中合同研修②（遠足反省・合同避難訓練・合同運動会・配慮を要する児童生徒の共有） ※各校であらかじめ起案・共有しておく。		中避難訓練担当 中運動会担当
5 月 16 日	小中合同避難訓練（土砂災害）		小：桐山 中：後藤
5 月 19 日	運動会チャレンジシート（仮）配布	運動会チャレンジシート（仮）配布	育む心
5 月 21 日	合同運動会予行演習 小中合同研修③（予行演習反省）		運動会担当
5 月 24 日	小中合同運動会		小：桐山 中：大石
6 月　日	小中合同授業研究①小学校 ※　事前検討会　　月　　日		小研究主任
6 月　日	小中合同朝会①（５・６年発表⇐9 年生鑑賞）		５６年担任
6 月　日	小中合同朝会②（３・４年発表⇐８年生鑑賞）		３４年担任
7 月　日	小中合同朝会③（１・２年発表⇐７年生鑑賞）		１２年担任
7 月上旬までに	1 学期の 2 部会成果と課題のまとめ	1 学期の 2 部会成果と課題のまとめ	小中各部
7 月 23 日	小中合同研修④（合同運動会反省・授業研究まとめ・各部会 1 学期のまとめ）		
10 月 1 日	推進委員会②（合同避難訓練）		中避難訓練担当
10 月　日	小中合同授業研究②中学校 事前検討会　　月　　日		中研究主任
9 月 25 日		発表会チャレンジシート配布	育む心
10 月　日	小中合同朝会④		中：本間
10 月 22 日	中学校発表会⇐児童鑑賞		中：

10 月 25 日		中学校学習発表会	
10 月中	小中一貫だより①作成		小中 Co
11 月４日	発表会チャレンジシート配布		育む心
11 月５日	小中合同避難訓練（地震津波）		小：桐山 中：後藤
11 月 11 日?	小学校発表会児童鑑賞会⇐生徒鑑賞		小：
11 月 15 日	小学校学習発表会		
12 月中に	２学期の 2 部会成果と課題のまとめ	２学期の 2 部会成果と課題のまとめ	小中各部
1 月 26 日	小中合同研修⑤（授業研究まとめ・各部会２学期のまとめと来年度への課題交流）		小中 Co
2 月 25 日	小中推進委員会③（今年度研究のまとめと来年度の小中一貫教育推進計画）		小中 Co
２月中		小中一貫だより②作成	小中 Co
3 月 24 日	小中児童連携会		５６担任 中:３年部

９　その他

・小中一貫教育だより（１０月、２月の年２回発行予定）

※　研究構想図、カリキュラムマップを添付する。